



ゆうすい

嘉島西小学校 学校便り

令和6年10月29日
文責：校長 江上 知男



丁寧な声かけ(支援員)

「チーム嘉島西小」です！

本校は、学校職員以外の様々な立場の人の力の結集により、教育活動が成り立っています。教育委員会や給食センターはもちろんのこと、例えば子どもや保護者の相談に乗ってくださるスクールカウンセラーは、ひと月に3~4回程度本校で勤務されます。また、読み聞かせ「ひだまりの会」の方々や、「フッ化物洗口」ボランティア、毎日登下校の見守りをしている「老人会」や「有志の方々」などなど、地域の皆さんの存在もご周知の通りです。

学校の運営は学校職員だけでは難しく、様々な学校外の皆さんとの「連携・協働」が不可欠です。

一方、学校内にも、保護者の皆さんが小中学生だった頃になかった「職種」の職員がいます。その代表が、「特別支援教育支援員(通称『支援員』)」です。学校には、様々な個性を持つ子どもたちが在籍していますが、場面によって支援を求める子どもたちもいます。そのような時に、学習支援や安全確保などの学習活動上のサポートを行うのが支援員です。本校には、7名配置されていて、様々なサポートを行っています。私は、定期的に支援員と意見交換を行いますが、一人一人の子どもたちのことを実によく見て、様々な関わりをしているのを感じます(子どもたちは支援員の先生が大好きです)。また、「教員業務支援員」という職員は、学校の環境整備や運営の補助など様々な業務を行います。

このように、学校内、外で様々な役割の人が、学級を運営したり勉強を直接教えたりする教員と同等に、子どもたちの将来の自立・自律に向けて「大切な役割」を担っています。それら、嘉島西小の子どもたちの育ちに関わっていただく全ての人が、「チーム嘉島西小」の一員なのです。

「郡陸」が中止に！

10月26日(土)に益城町で予定されていた上益城郡陸上競技記録会(郡陸)は、悪天候のため中止になってしまいました(前日決定)。郡陸に向けて、出場選手たちは先生と共に放課後に練習を重ね、「郡大会という場で自分の力を試すこと」を楽しみにしていたと思います。「大変申し訳ない！」「力を発揮させてあげたかった！」という気持ちで一杯です。

郡陸がなくなり、力を発揮する場はなくなりましたが、「積み重ねた努力や高めた力」は決してムダではありません。一人一人の「経験」として、別の形で発揮されるものと思います。

郡陸への出場にあたっては、中止にはなりましたが保護者のご理解とご協力に心から感謝します。

全校美化活動を実施中！

「自分で身近な環境を整える力(掃除する力)を高めたい」という先生方の願いから、全校美化活動が行われています。10月24日(木)には第1回目の活動が行われました。各学級で相談して決めた内容だけに、真剣に取り組む子どもたちの様子が見られました。

「ロボット掃除機」もある時代ですから、子どもたちの家庭での掃除経験は少ないと思います。掃除を通して、清潔に対する意識や習慣だけでなく、自分以外の人のことを考えるマナーや思いやり、そして掃除を手順良くする工夫や集中力など、子どもたちが大人になるために大切な様々な力を身に付けて欲しいと考えています。



きれいになあれ！